

「小櫃まるごと博物館」構想事業

■コンセプト 地域住民の営みによる地域資源の記録化とその活用を通じた地域の活性化

小櫃地区に点在する史跡や伝説、自然、生活文化等の地域資源をもとに、地域全体を丸ごと博物館にするエコミュージアム実現のための事業である。既存の公民館事業「小櫃学」や地域での活動「長谷川ホタル谷フェスタ」「おしゃべりウォーク」などを基盤に、ICT を活用しながら、オンラインとオフラインを有機的に結び付け、地区住民にとって郷土への誇りと愛着を持てる取り組みである。



■学習と記録を担う構想運営員

○定期的に運営会議を開催し地域資源に関する情報交換や学習を行っている。簡易な情報交換はグループ LINE を活用。

○地域行事の撮影や資料の収集。

○関連事業として地域学習講座「小櫃学」を実施し、取り扱った地域資源についても記録化。



■映像の活用

撮影・編集した映像は、君津市公式 YouTube チャンネルでの配信と史跡案内看板への QR コード貼付により、現地での学習補助として活用可能。小学校にも学習教材として映像 DVD を提供。公民館ロビーでは常時上映し、来館者が常にみられるようになっている。

○配信映像(一部)

船塚山のサクラ	白山神社の神楽	白山神社古墳	七夕長谷川ホタル谷フェスタ2023

※令和5年度全国自作視聴覚コンクールにて「白山神社古墳」が社会教育部門で入選

■事業を通じた地域の活性化

○令和元年度台風で倒木した地域の名木やコロナ禍で中止が続いた地域の神楽は、地域住民から映像を提供してもらい編集。失われた地域の財産に思いを馳せられるよう意図している。

○白山神社の神楽は、担い手の青年会が解散し存続の危機に瀕したが、保存会が立ち上がり令和5年度の例大祭で神楽を見事に披露した。

○地域を歩くイベント「おしゃべりウォーク」と連携を図り、歩いて回りながら映像となった地域資源を見ていけるようつなげていき、地域の再発見となるようにしていく。